

仙台市障害者スポーツ指導者協議会 広報誌

2024年(令和6年)3月発行

# Coaches Letter

第41号

▶発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部 千983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1  
 ▶広報発行責任者 志賀 国男 宮城野体育館(仙台市障害者スポーツ協会内)  
 ▶編集責任者 戸田 勇治 ☎ 022-236-8690 Fax 022-236-8691

## ○出前スポーツ教室の活動再開

コロナ禍により中断していた出前スポーツ教室の再開に向け、モデル事業として実施しました。出前スポーツ教室とは障害者施設等に通所、入所している方を対象として障害者スポーツ指導員が施設等に訪問してスポーツ活動の支援や指導を行うものです。仙台市障害者スポーツ協会と共同で、今期は4つの事業所をモデルケースとして活動しました。活動は事業所毎に主担当の指導員を選任し、担当になった指導員が事業所の意向を踏まえながら企画立案や実践時のリーダーを務めました。活動終了後、事業所毎に3者(施設職員、担当指導員、協会職員)で振り返りの機会を持ち、来期の活動に向けて意見交換を行いました。活動結果は以下の通りです。

事業所	対象障害	実施回数	平均参加人数	実施スポーツ
社会福祉法人共生福祉会 仙台ワークキャンパスもみの木園	身体・知的	2	16	シャフルボード/フライングディスク
社会福祉法人わらしべ舎 西多賀工房	知的	3	16	シャフルボード/ボッチャ/風船ハレー/フライングディスク/卓球ハレー
Links 五橋	知的・精神	3	12	シャフルボード/卓球ハレー/フライングディスク
Casa Live Well 錦ヶ丘	知的・精神	3	12	シャフルボード/風船ハレー/ネット・ネットゲーム



\*仙台ワークキャンパスもみの木園



\*わらしべ舎西多賀工房



\*Links 五橋



\*Casa Live Well 錦ヶ丘

## ○第2回仙台市長杯 仙台市ボッチャ大会 決勝大会

決勝大会が3月3日宮城野体育館障害者アリーナで行われました。今回、新たに「小学生以下の部」が設けられて子供たちだけの単独チームで参加ができるようになりました。決勝大会を目指して1月20日の太白区予選会を皮切りに各区予選会が行われ、決勝大会への出場権を獲得した「一般の部27チーム」に前回優勝チームを加え、「小学生以下の部は8チーム」で大会が行われました。指導員、学生ボランティアの皆さんが全試合の審判を行いました。予選の試合から同点の場合はタイブレイクにより勝敗を決することになり、どの



試合でもその場面でのファイナルショットにかける緊迫感が漂っていました。大会結果は一般の部は Lei&Laki(青葉区)、小学生以下の部は東二 YJK(宮城野区)が優勝し、郡仙台市長より表彰および副賞が授与されました。



※大会の詳細は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)に掲載されています。

## ●活動の振り返り(下半期:10月～3月)

指導者協議会が下半期に支援や指導活動を行ったイベントは68件です。その内訳は以下の通りです。

イベント	件数	参考)上半期
(1)定例の催し (ふらっと障スポ、ウエルフェアスポーツ 他)	5	5
(2)競技大会 (強化練習会含む)	9	29
(3)障害者スポーツ体験会 (学校関連など)	15	5
(4)障害者スポーツ教室 (障害者福祉センター、障害者施設など)	23	14
(5)仙台市障害者スポーツ教室	7	6
(6)その他	9	7
研修会	1	2

※件数は前日準備を含む。

### 《主な活動の振り返り》

#### (1)定例の催し

・福祉まつりウエルフェア2023；10月1日

ボッチャを体験してもらいました。



・ふらっと障スポ!；10月9日、3月17日

レクリエーションスポーツを楽しんだり競技スポーツを体験してもらいました。



・ウエルフェアスポーツ2023；12月9日

障害者週間事業の一環として開催。障害の有無にかかわらずどなたでも障害スポーツが体験できるイベント。障害スポーツとして15競技を用意して来場の皆さんに楽しく、体験してもらいました。



**(2)競技大会（強化練習会含む）**

・第21回仙台市精神障害者バレーボール大会

； 11月10日

「第23回全国障害者スポーツ大会 北海道・東北ブロック予選」を兼ねた大会です。



・仙台市長杯 仙台市ポッチャ大会 区予選会

； 1月20日、21日、27日、28日、2月3日

予選会には「一般の部」に104チーム、「小学生以下の部」に16チームが参加して行われました。

**(3)障害者スポーツ体験会(学校関連)**

15校でのスポーツ体験会を支援しました。ポッチャの認知度の高まりから大多数がポッチャの体験学習でした。



\*台原小学校



\*寺岡小)特別支援学級



\*八乙女中学校



\*向陽台中学校



\*芦口小学校



\*七北田小学校



\*桜ヶ丘中学校

**(4)障害者スポーツ教室(障害者福祉センター、障害者施設など)**

若林や太白の障害者福祉センター等で各種スポーツについてスポーツ教室を行いました。



\*宮城県障害者福祉センター



\*太白障害者福祉センター



\*若林障害者福祉センター

**(5)仙台市障害者スポーツ教室**

バレーボール、スキー、スケート、水泳のスポーツ教室が開催され、その支援活動を行いました。



\*精神障害者バレーボール教室



\*スキー教室

## (6)その他

・TOUCH THE SPORTS 2023 ポッチャ体験

; 9月30日、10月1日

ゼビオアリーナ仙台で  
体験会を実施しました。



・パラスポ仙台 in ララガーデン長町ポッチャ体験会

; 2月3日、4日

2日間、約130名の来場  
の方に体験していただき  
ました。



## ●研修会の実施

## 【令和5年度仙台市障害者スポーツ指導者協議会研修会(後期) 2月4日】

指導員が関わるイベントにおいて直面するアクシデントの対処方法についてより理解を深めるために研修会を開催。講師として「仙台市宮城野消防署救急副隊長 豊川 雅憲氏」を招き、①心肺蘇生法(心臓マッサージ、人工呼吸)、②AEDの取り扱い、③他処置(熱中症、骨折、ヒートショック)について講義して頂きました。参加の皆さん(28名)は講義や実習に対して真剣な眼差しで学習していました。特に心肺蘇生法(AEDの取り扱いも含む)の実習では本番さながらと思われるような熱く、しかも真剣そのものの実習風景でした。



## 【第18回公認パラスポーツ指導者全国研修会 12月9日、10日】

東北ブロックでの研修会開催は福島県(2014年)以来の開催となり、12月9日、10日に仙台市の東北工業大学長町キャンパスを会場として開催されました。開催にあたり東北ブロックで実行委員会が組織化され、宮城県及び仙台市からは14名の指導員が参画しました。実行委員会は全国パラスポーツ協会と連携しながら全国研修会を運営しました。



## ●今後の主なイベント(予定)



※各大会の詳細は「仙台市障害者スポーツ協会 HP」を参照

■仙台市知的障害者サッカー大会(兼北海道・東北ブロック予選 仙台市代表選) 4月13日(泉サッカー場)

■第32回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会

10月26日～28日に佐賀県で開催予定の「第23回全国障害者スポーツ大会」の選考会を兼ねた大会

>4月27日;ポッチャ大会/5月19日;卓球大会(サウンドテーブルテニス)/5月19日;アーチェリー大会/5月26日;  
卓球大会/5月26日;フライングディスク大会/6月2日;陸上競技大会/6月2日;水泳大会

■仙台国際ハーフマラソン2024 5月12日

■仙台市障害者スポーツ指導者協議会研修会(前期) 8月24日

■パラスポ仙台(屋内競技) 7月27日、8月17日、9月8日

■仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会 8月25日(会場:宮城野体育館)

■第51回北海道・東北身体障害者野球大会 仙台大会 9月14日、15日(会場:シェルコム仙台)

◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

[編集後記] 年明け早々に石川県能登半島での大地震発生により大きな被害が出てしまいました。2日には日本航空機と海上保安庁機が滑走路で衝突するという続けざまの惨事にやりきれない思いになりました。能登半島地震では、今もなお1万人以上の皆さんが避難生活を余儀なくされており、一日も早く普段の生活に戻ることを願うばかりです。(戸田)